

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号	C-1-2
事業名	農山漁村地域復興基盤総合整備事業（農地整備事業） 「農業経営高度化支援事業」
事業費	29,369千円（国費：22,021千円） （内訳：農業経営高度化支援事業 29,369千円）
事業期間	平成24年度～平成31年度
事業目的・事業地区	津波被害を受けた沿岸部の農業の復興を図るため、ほ場の大区画化等による農業生産性の向上及び担い手への農地集積を促進し、効率的かつ安定的な農業経営の確立を目的とした。事業地区 作田前
事業結果	<p>&lt;平成24年度～平成31年度&gt; 農業経営高度化支援事業</p> <p>&lt;平成24～平成30年度&gt; 別事業（農用地災害復旧関連区画整理事業）において実施 区画整理、測量及び試験費、用地・補償</p>
事業の実績に関する評価	<p>① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価</p> <p>東日本大震災により発生した津波や地震により、海岸沿岸部及び各河川沿線の農地に浸水や表土流出に加え地盤沈下の被害があったが、地域の農業者からは早期の営農再開を望む声があった。意欲のある担い手（農業者）を中心に農地を集積し、大区画化を図ったことで、営農が再開され地域農業の復興に寄与している。</p> <p>被災農地面積 26.9ha 地区面積 31.3ha 営農再開農地面積（一時利用地指定含む）26.9ha その他（道水路、非農用地（県道、町道、JR））4.4ha</p> <p>② コストに関する調査・分析・評価</p> <p>東日本大震災復興交付金交付要綱に基づき、生産基盤整備事業（別事業）の総事業費に高度経営体集積向上率により定められた助成割合を乗じた金額以内であることから、妥当であったと考えられる。</p>

③ 事業手法に関する調査・分析・評価

・ 想定した事業期間

農業経営高度化支援事業 平成 25 年 4 月～平成 30 年 3 月

・ 実際に事業に有した事業期間

農業経営高度化支援事業 平成 25 年 4 月～令和 1 年 11 月

地区の農地利用集積が進んだことに伴い、事業費の再検討等が必要となり、事業完了が想定より遅れたが、作付けには影響を与えることなく進めた。本業務の手法については、妥当であったと考えられる。

事業担当部局

福島県農林水産部農村計画課 電話番号：024-521-7406

事業前航空写真



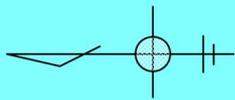
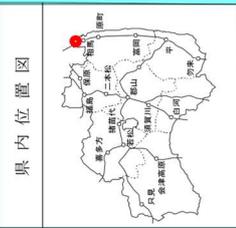
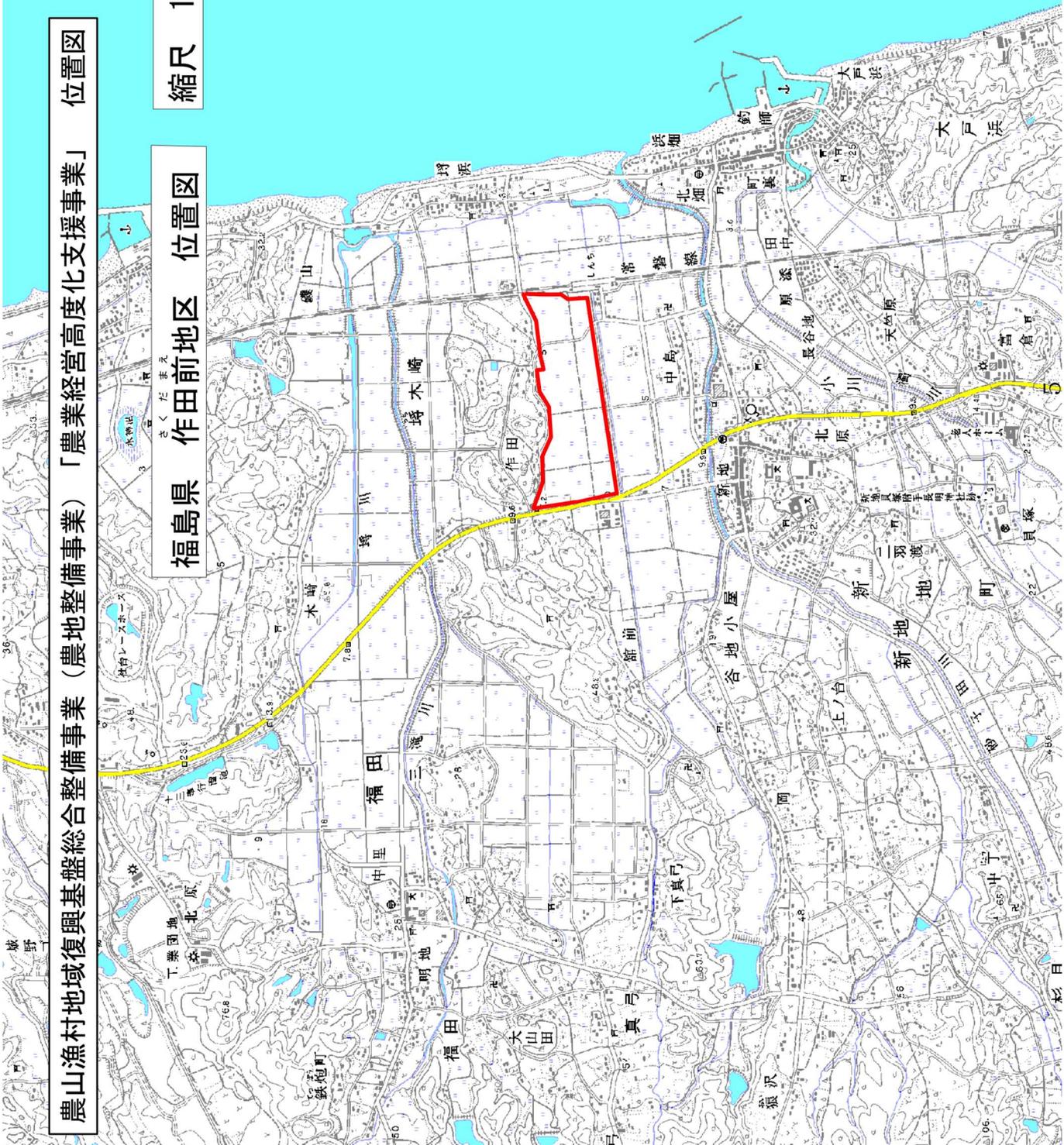
事業後航空写真



農山漁村地域復興基盤総合整備事業（農地整備事業）「農業経営高度化支援事業」位置図

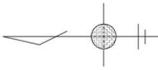
福島県 作田前地区 位置図

縮尺 1/25,000



施工箇所  
相馬郡新地町谷地小屋  
全体A = 26.9 h a

計画一般図



No. : 46  
 事業番号 : C-1-1-2  
 事業名 : 農山漁村地域復興基盤総合整備事業  
 (農地整備事業) 「農業経営高度化支援事業」  
 地区名 : 作田前地区

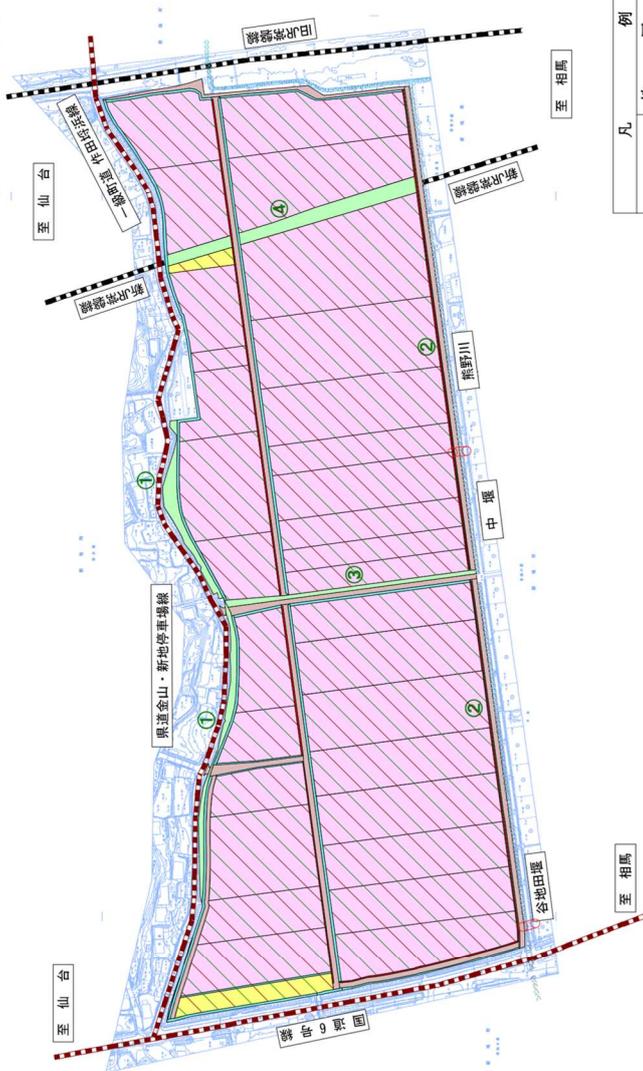
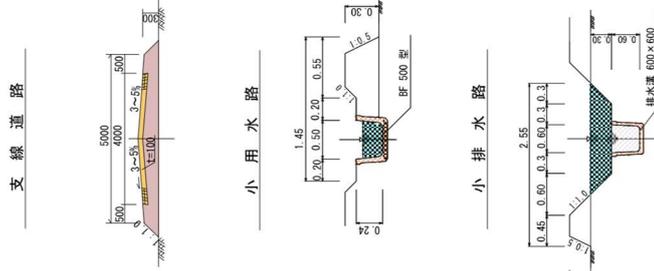
県内位置図



標準区画分割図



標準構造図



凡例	地区界
	田 26.8 ha
	畑 0.1 ha
	非農用地 1.5 ha
	暗渠排水 26.8 ha
	客土 26.8 ha
	支線道路(敷砂利)
	小用水路
	小排水路
	既設道路

非農用地内訳表 (ha)		取得予定者
番号	用途(敷地)	面積
①	県道代替用地	0.3
②	町道改修用地	0.1
③	町道改修用地	0.1
④	JR常磐線用地	1.0
計		1.5

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号 C-1-3
事業名 農山漁村地域復興基盤総合整備事業（漁港環境整備事業）
事業費 総額（執行額）189,205千円（国費：141,904千円） （内訳：測量設計費8,222千円、工事費180,983千円）
事業期間 平成25年度～平成29年度
<p>事業目的・事業地区</p> <p>釣師浜漁港においては、漁業関係者の憩いの場所として利用されていた緑地等の環境施設が、東日本大震災の津波により甚大な被害を被った。特に、釣師浜漁港では今回の地震によりH=60cmの沈下が発生しており、漁港施設全体を嵩上げ復旧する必要があった。同様に環境施設においても周辺より低いままの利用では浸水による被害が懸念されることから、施設の復旧が必要不可欠であり、漁業関係者をはじめとする利用者はその実施を強く求めていた。一刻も早い漁港環境施設の復旧とともに安全な賑わいの場の創出により、被災からの復興及び振興に寄与するものである。</p> <p>事業地区：釣師浜漁港</p>
<p>事業結果</p> <p>&lt;平成25～26年度&gt; 測量・調査・設計（広場、便所、照明、植栽、その他施設測量設計）</p> <p>&lt;平成27年度～平成29年度&gt; 本工事（広場、照明、便所、植栽、その他施設工事）</p>
<p>事業の実績に関する評価</p> <p>① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価</p> <p>本事業については、漁業者及び海水浴場利用者等の憩いの場として利用されてきた広場及び便所等の整備を実施した。</p> <p>釣師浜漁港を利用する漁業者や地元住民において、本事業で整備した広場及び便所等を利用されていることや、平成31年度には釣師浜海水浴場及び釣師浜漁港を利用したイベント「遊海しんち」が開催され、本イベントによる平成31年度の年間観光客入込状況は40,000人であり、今後とも観光客の増加が見込め、良好な漁港環境の創出に寄与することが期待される。</p> <p>② コストに関する調査・分析・評価</p> <p>費用については、福島県港湾漁港工事標準積算基準に基づき積算を行っているため妥当である。また、漁業者及び利用者への事業説明の他、時々刻々変化する状況を踏まえ、設計業務途中、工事実施前及び工事実施中においても時点での状況を確認して事業内容に反映し事業費縮減に努めた。なお、整備した施設についても有効に活用され、当該事業費は妥当な規模であった。</p> <p>③ 事業手法に関する調査・分析・評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・想定した事業期間 <ul style="list-style-type: none"> <li>調査・設計：平成25年4月～平成27年3月</li> <li>工事：平成27年4月～平成28年3月</li> </ul> </li> <li>・実際に事業に有した事業期間 <ul style="list-style-type: none"> <li>調査・設計：平成25年4月～平成27年12月</li> <li>工事：平成27年10月～平成29年5月</li> </ul> </li> </ul> <p>本事業について、便所に接続する配水施設の布設が、他工事における下水施設完了後</p>

の整備となるため当初計画より遅れることとなったが、釣師浜漁港における漁業再開に影響することなく完成した。設計・工事実施各段階で入念な状況確認を実施して事業に反映することにより前述のとおり過不足ない施設となっており、本事業は妥当なものである。

事業担当部局

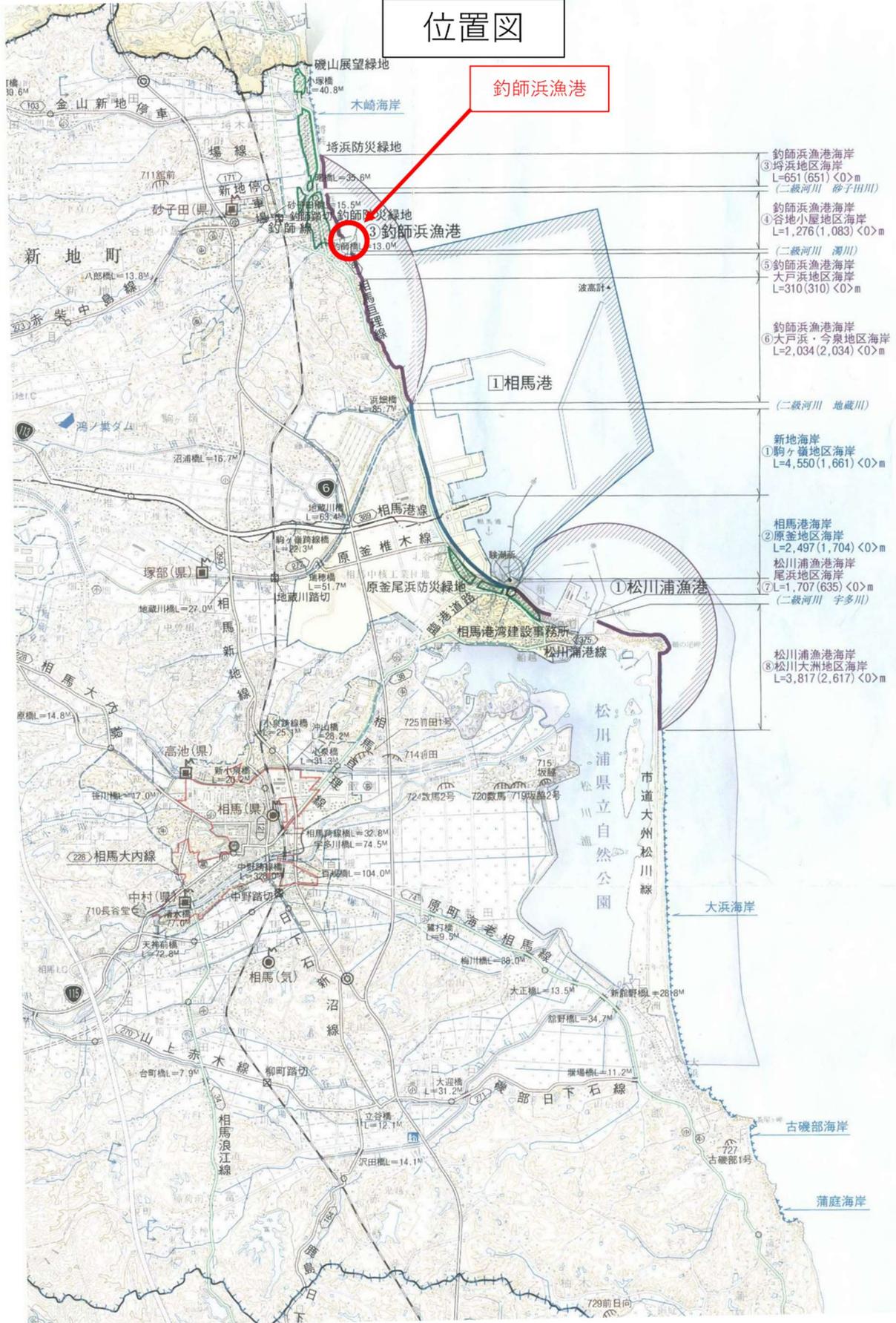
福島県土木部港湾課 電話番号：024-521-7496

釣師浜漁港  
復旧前後状況写真



# 位置図

釣師浜漁港



- ③ 釣師浜漁港海岸  
埴浜地区海岸  
L=651 (651) <0>m  
(二級河川 砂子田川)
- ④ 釣師浜漁港海岸  
谷地小屋地区海岸  
L=1,276 (635) <0>m  
(二級河川 濁川)
- ⑤ 釣師浜漁港海岸  
大戸浜地区海岸  
L=310 (310) <0>m
- ⑥ 釣師浜漁港海岸  
大戸浜・今泉地区海岸  
L=2,034 (2,034) <0>m  
(二級河川 地藏川)
- ① 新地海岸  
駒ヶ嶺地区海岸  
L=4,550 (1,661) <0>m
- ② 相馬港海岸  
原釜地区海岸  
L=2,497 (1,704) <0>m  
松川浦漁港海岸  
尾浜地区海岸  
L=1,707 (635) <0>m  
(二級河川 宇多川)
- ⑧ 松川浦漁港海岸  
松川大洲地区海岸  
L=3,817 (2,617) <0>m